

## DIRECTOR'S VOICE

ワンネスグループディレクター陣からのメッセージをお届けします！

今春から名古屋でも日曜コースを開催予定。地域と連携して、活動の根を伸ばしています。



セレンティパークジャパン名古屋代表  
池田秀行

セレンティパークジャパン名古屋は、東海地方を中心とした地域の多くの皆様方に、ワンネスグループの取り組みを知っていただきたい思いで、セミナー、フォーラム、家族会などを定期的に行っています。依存症の理解と予防啓発を行い、回を重ねるごとに、多くの方々にお集まりいただいています。また、各専門分野の方々と連携しながら、依存症の解決へ向けた相談支援も行っていきます。

昨年度は、東海地方の各所において、ファミリーインタビュー(家族介入)を実施し、かつて依存症で苦しんでいた方々が、ワンネスグループの各施設に繋がることができました。今、それぞれに回復の道を歩んでいます。

今年度の新たな取り組みとしまして、働きながらプログラムに参加できる「日曜コース(6カ月間集中プログラム)」の開催を予定しております。

私自身、この名古屋にやって来てまもなく2年が経とうとしています。ご家族や地域の方たちとの人情が感じられるつながりは、私にとって多くの学びと成長の機会となっています。

これからも、セレンティパークジャパン名古屋は、地域に根差した活動を続け、依存症問題の解決に役立てる存在を目指します。これからもよろしくお願いたします。

沖縄の社会問題にもアプローチし、地域関係機関との連携をいっそう強化中。



セレンティパークジャパン沖縄代表  
大黒武

沖縄では最近、市町村や医療機関・支援機関などから、依存症が考えられる方に関する相談が増えています。それには、依存症のみならず、どこにも居場所がなくなった方の支援など、社会的問題をはらんだケースも含まれています。

依存症には病としての側面と、社会問題としての側面があります。依存症からの回復を考えた時に、その病からの回復と、社会的な回復の両側面を視野に入れる必要があります。そのためには、依存症以外のほかの領域で支援に携わっている方々との連携が必要不可欠です。

私たちが沖縄で活動を始めて、4年目に入りました。この間に、多くの人と出会い、依存症への理解と連携を呼び掛けてきました。こういった経緯を経て、地域の関係機関から寄せられる相談件数の増加には、一定の手ごたえを感じています。私たちがまき続けてきた種子が、芽吹く時がやって来たのかも知れません。春の訪れを待っています。

「本当の自分」に、自分で「YES」を出そう。自分の人生に希望と夢を見出せる人へ。



一般社団法人GARDENディレクター  
酢谷映人

私がワンネスグループにきて5年が過ぎました。GARDENには依存症の問題を抱えた人や、生きづらさを抱えている人々がいます。日々、たくさんの方と触れ合う中、私自身で感じることもあります。それは、我々はただ依存症問題について取り組んでいるのではなく、自らの人生の「在り方」に目を向ける必要があるということ。ただ依存対象を止めるだけでは問題は解決にいたりません。使用を止めるということは新たな人生の出発点であり始まりです。依存症の症状に悩む人たちは、長い間、自らの人生を諦め、見捨ててきました。

では新たな人生を生きるためには何が必要なのでしょう？私が必要だと思うのは「希望」であり「夢」です。私自身、過去にその「希望」や「夢」から逃げ続けていました。自分の本当の気持ちに「嘘」をつき続けてきたのです。

新たな人生を歩むためにはまず、歩まないための言い訳を止めるのです。自分の心に秘める本当の気持ちに耳を傾け、気づき、そして「NO」ではなく「YES」と答えるのです。自分の内側の本当の声に「YES」と言うことを恐れる必要などありません。もし世界中の誰もがあなたの本当の「YES」を否定したり馬鹿にしたとしても、あなたが自分の人生を見捨てる必要などありません。

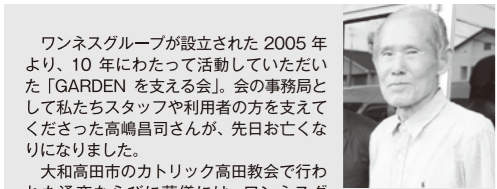
残りの人生を消費するのではなく、人生を生き尽くすことを願っています。

### ～ONENESS GROUPにご支援を～

平素はワンネスグループの活動に、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。皆さまの温かなご支援は、私たちの活動の励みです。今後ともよろしくお願いたします。

【献金して下さった方(五十音順)】  
足立幸子様/伊藤来美様/伊藤安男様/稲岡照代様/医療法人天仁会 天久台病院様/カトリック御所教会様/河野麻美様/古都の風法律事務所 山崎晴子様/下村隆様/社会福祉士 高嶋康伸様/高嶋昌司様/田口大輔様/中宮寺代表役員 日野西光尊様/中野明美様/なら法律事務所 朝守令彦様/奈良総合法律事務所 内橋裕和様/奈良総合法律事務所 荒木秀夫様/奈良総合法律事務所 倉橋毅至様/奈良総合法律事務所 東稔忠幸様/ひろめがら/奥田宏様/細田博史様/前田美美子様/三木明子様/村西黄宝様/森美紀様/森川晴子様/大和高田教会様/横田誠様/VIPホープチャレンジ代表 進藤龍也様...その他匿名の方

【献品して下さった方(五十音順)】  
株式会社エナジーハート様/福岡美恵子様...その他匿名の方  
(2月15日分まで掲載)



ワンネスグループが設立された2005年より、10年にわたって活動していただいた「GARDENを支える会」。会の事務局として私たちスタッフや利用者の方を支えてくださった高嶋昌司さんが、先日お亡くなりになりました。大和高田市のカトリック高田教会で行われた通夜ならびに葬儀には、ワンネスグループのスタッフが参加し、愛にあふれた高嶋さんの在りし日を楽しみました。ニュースレターのこのコーナーでも、長年、心あたまる文章を綴ってくださった高嶋さん。その心を私たちスタッフはこれからも忘れることなく、依存症の方やご家族の支援を続けてまいります。高嶋さん、本当にありがとうございました。

### ★献金はこちらへお願いたします★

ゆうちょ銀行 店名)四五八 店番)458 普通口座)0387467  
口座名)ワンネスグループ依存症関連問題基金

### 【編集人】

Healing Garden Care Center 代表:伊藤宏基  
〒635-0065 奈良県大和高田市東中2-10-18  
TEL0745-22-0207 e-mail:info@garden-ag.org

### 【発行人】

関西障害者定期刊行物協会  
〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階  
定価:100円

### イベント情報

【すべてのお問合せ】

TEL 0745-24-7766(ワンネスグループ本部) / http://oneness-g.com

ワンネスグループでは全国各地で依存症に関するイベントを行っています。詳しくは各イベントのチラシ、またはワンネスグループのホームページをご覧ください。スタッフ一同お待ちしております！ぜひお近くの会場へお出かけください！

### ★依存症を知るセミナー★

#### □関東地区

##### 【東京・千代田区】

4月24日(月)、5月29日(月)18:45～20:30  
アクセア貸会議室半蔵門第2会議室  
(千代田区車町2-13 US半蔵門ビル5F)

#### □関西地区

##### 【大阪・大阪市】

4月27日(木)18:30～20:30  
ドーンセンター-中会議室3  
(大阪市中央区大手前1-3-49)

##### 【大阪・大阪市】

6月17日(土)18:30～20:30  
ドーンセンター-中会議室2  
(大阪市中央区大手前1-3-49)

##### 【奈良・大和高田市】

5月13日(土)14:00～16:00  
コスモスプラザ多目的室(大和高田市片垣町12-5)

##### 【兵庫・神戸市】

6月3日(土)14:00～16:00  
兵庫県中央労働センター 202  
(神戸市中央区下山手通6-3-28)

##### 【京都市・京都市】

6月20日(火)18:45～20:30  
キャンパスプラザ演習室3  
(京都市下京区西洞院通堀小路下る東塩小路町939)

#### □東海地区

##### 【愛知・名古屋市】

4月28日(金)18:30～20:30  
ウィルあいちセミナールーム5(名古屋市中区上野杉町1)

##### 【三重・津市】

5月12日(金)18:30～20:30  
三重県教育文化会館第2会議室(津市桜橋2-142)

#### □沖縄・九州地区

##### 【福岡・福岡市】

5月14日(日)13:30～15:30  
正友ビル3F(福岡市中央区天神4-5-20)

##### 【沖縄・石垣市】

6月10日(土)13:30～15:30  
石垣市健康福祉センター 2階視聴覚室(石垣市登野城1357-1)

##### 【沖縄・宮古島市】

5月13日(土)13:30～15:30  
宮古島市中央公民館2階視聴覚室(宮古島市平良字下里315)

##### 【沖縄・那覇市】

5月18日(木)14:30～16:30  
沖縄県総合福祉センター 3階視聴覚室(那覇市首里石嶺4-373-1)

### ★依存症を知るセミナー 東北キャラバン★

#### 【山形・山形市】

5月5日(金・祝)14:00～16:00  
山形県生涯学習センター 第5会議室(山形市緑町1-2-36)

#### 【宮城・仙台市】

5月6日(土)14:00～16:00  
フォレスト仙台第6会議室(仙台市青葉区柏木1-2-45)

#### 【福島・福島市】

5月7日(日)14:00～16:00  
福島テルサ会議室 つきのわ(福島市上町4-25)

### メディアで紹介されました!

ワンネスグループの活動が、新聞やテレビなどで紹介されました。グループのホームページでは記事をご覧ください  
<http://oneness-g.com>

### 新聞・雑誌

1月10日 西日本新聞/ギャンブル依存の対処法は？  
1月20日 奈良日日新聞/ギャンブル依存 実態に迫る  
1月30日 高知新聞/依存症を知るセミナー in高知  
2月5日 中日新聞/依存症回復を支援 名古屋で26日フォーラム  
2月6日～10日 朝日新聞(5日間連続掲載)/「患者を生きる」井上麻希インタビュー  
2月11日 毎日新聞/奈良の女性専用回復支援施設2周年記念 名古屋で26日フォーラム  
2月21日 朝日新聞/2月26日女性の依存症支援フォーラム  
2月28日 公明新聞/ギャンブル依存断とう 奈良の支援施設を視察

### ラジオ

毎週火曜9:40頃～  
FM沖縄[FiNe] / 「リカバリーアライヴ 依存症を生きる」  
※大城勝太さん/パーソナリティの番組内で、S.P.J沖縄スタッフが出演中

毎週木曜18:00～  
FMレキオ(那覇市) / 「リカバリーアライヴ 依存症からの贈り物」  
※回復についてじっくり語る1時間

取材のお問合せ・お申込み  
ワンネスグループ本部  
TEL 0745-24-7766

## KSKS GARDENの記録

～自分を好きになることから始めよう～

# Oneness Mind

ワンネスマインド

vol.15

依存で困ったらワンネス 検索

薬物、ギャンブル、アルコール依存症回復のエキスパート

ONENESS GROUP  
ワンネスグループ

依存症でお困りならご相談ください。

0120-111-351

依存症SOS相談メール:sos@oneness-g.com



LINE公式アカウント開設!!  
ID[oneness-g]で検索を!  
私たちとつながりましょう!!

## 回復のバトンを届けるために、チャレンジの日々が続いています。

4月。新しい年度を迎えました。このニュースレターが皆さんのお手元へと届くころには、奈良オフィス周辺は桜が満開との予想で、花見の名所として有名な高田川沿いには、緑日屋台も並び、賑やかな時期となります。まだ朝晩は冷え込むこともありますので、体調に気をつけてお過ごしください。

### ●依存症問題解決に向けて

#### ～地元密着から世界発信まで～

さて、ご覧いただいております巻頭挨拶は、今後、私と伊藤の両共同代表が交代で務めます。依存症問題の解決を目指す私たちワンネスグループの活動は、奈良、沖縄、名古屋の拠点で地域に根差したものに留まりません。拠点近隣地域へと広がり、その点と点がつながって全国…、さらには世界へと、スタッフたちは幅広い視点を持って、日々動いています。先月末で廃庁となった奈良少年刑務所における長年の薬物依存脱却教育は、まさに地域に根差した活動と言えるでしょう。先日、伊藤宏基共同代表に対して、法務省大阪矯正管区長から感謝状が授与されました。一方、沖縄では現在、映画「みんなの学校」の上映会を県内各地で展開中。依存症問題は家庭の中だけでなく、学校や地域の抱える問題にも通じます。映画の上映を通じて、沖縄のスタッフたちは地域のあり方を考える機会を提供しています。これからも幅広いアプローチを続けていきたいと思っています。

### ●日本の隅々までメッセージを届けたい

先月下旬には、「依存症を知るセミナー」を北海道各地で初開催。依存症の真実、背景や回復の希望を知るという機会を、全国隅々にまで広げるべく、私と女性施設フラワーガーデンのスタッフは、3日間で函館から稚内と、南端から北端まで大移動しました。フラワーガーデンは今年16日には沖縄、来月27日には福岡で女性の依存症と生きづらさについて広く伝えるフォーラムを開催します。さらに5月のゴールデンウィーク中には4シーズン目となる東北キャラバンを山形、仙台、福島で開催します。このようにグループ拠点のない地域における活動もますます活発になります。

### ●海外講師招聘のセミナー、

#### フォーラムを開催

前回号でもお伝えしましたが、今月下旬には、ソマティクス・トランスワークの専門家であり、マインド・ボディ医療のセラピストであるセリーン・ベガ博士の日本初来日ワークショップが行われます。自然あふれる沖縄・南城市のガンガラーの谷という素晴らしい空間の中で、身体の動きを使いながら自分の深層心理に出会い、本来の自分を見つけたすまたない機会です。どうぞご参加ください。

そして、来月は東京と大阪でギャンブル依存症対策フォーラムを開催。私がコーディネーターを務め、いま日本の皆さんに一番

知ってほしい米国でのギャンブル依存症対策の実際について、米国問題ギャンブル協議会の専務理事キース・ホワイト氏に講演いただきます。

7月には、ワンネスグループが協賛している「ヒーローズジャーニーカンファレンス JAPAN」が東京で開催。驚くような挑戦を成し遂げた人物やヒーローズジャーニーを研究する第一人者たちが一堂に会し、ヒーローズジャーニーについて語られる日本初のビッグイベントとなります。障害をものともせず、数々の障壁へとチャレンジし乗り越えていく姿。そこから勇気や希望をもらうだけではなく、私たちが自身の目の前に据えている壁を乗り越えるための偉大な知恵がありそうです。ぜひ、ご参加下さい。

薬物、アルコール、ギャンブルなど、それぞれの依存を超えて、今があります。しかし、もっと自由に、もっと可能性あふれる人生を歩みたいと願い、ワンネスグループのメンバーたちは日々チャレンジしています。きっとかなう。すばらしい明日への道がある。そう信じています。

2017年4月  
一般財団法人ワンネスグループ  
共同代表  
三宅隆之(精神保健福祉士)

## ONENESS GROUP

ワンネスグループ

ワンネスグループのエネルギーは、今、全国に広がっています。



一般社団法人 GARDEN (奈良)  
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



日本ファミリーインタビューセンター (奈良・名古屋・沖縄・東京)  
本人を救済し治療へ繋げるサポート 依存症家族のための相談窓口



一般社団法人 セレンティパークジャパン(奈良)  
ギャンブル・アルコールなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレンティパークジャパン(名古屋)  
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレンティパークジャパン(那覇)  
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



フラワーガーデン(奈良)  
女性専用の依存症や生きづらさなどの依存症治療共同体

Report 1 4会場目! スタッフ全員で力を合わせて開催しました。

# フラワーガーデン名古屋フォーラム、笑顔で終了。

2月26日(日)in名古屋

ワンネスグループで、依存症や生きづらさを抱える女性たちに支援を提供するフラワーガーデン。「私たちの取り組みをひとりでも多くの方に知ってほしい!」「悩みを抱えている人がいれば、私たちに頼ってほしい!」との思いで、設立2周年フォーラムを全国各地で行っています。視野を広げて、もっと「私」らしく生きてほしいというメッセージを伝えるべく、「女性」から「女性」に向けて、毎回、生き方を一緒に考えられる女性ゲストをお招きしての講演、女性を勇気づけることをテーマとした映画「ザ・ハンティング・グラウンド」上映会をセットにして開催してきました。

本紙でもお伝えしてきました通り、昨夏に大阪からスタートしたフォーラムは、札幌、東京を経て、今回の名古屋で4会場目となりました。東区のウィルあいちを会場として「人として幸せを感じる力」をテーマに開催した今回のフォーラム。当日は、約100名の方がご参加くださいました。ゲストとして、家族や恋人など人間関係をテーマに

コンサルタントして活躍されている池内ひろ美さんをお迎えしました。池内さんは女性の活躍を支援するNGO団体Girl Powerを主宰しています。凛とした雰囲気でお話され、「私にも何かできることがあるかもしれない」と思わせるようなエネルギーを手渡してくださいました。

当日はアットホームな雰囲気で行進し、フラワーガーデンのスタッフ一同も会場の皆さんから、温かな気持ちをお伝えすることができました。「女性でよかった! 仲間と一緒になら、もっと一緒に輝くことができる」という確信をスタッフは持ち帰ることができました。ご参加くださった皆さま、本当にありがとうございました。

次回は4月に沖縄で、5月には福岡で開催となります。残り2回もフラワーガーデンらしく取り組み、メッセージを届けたいと思います。ぜひ会場にお越しください。

まだまだFGフォーラム続きます!  
4月は沖縄、ファイナーは福岡で!



初対面で意気投合したというゲストの池内ひろ美さん(左)と、フラワーガーデン代表オーバーヘイム容子。和気あいあいとした温かな雰囲気でお話をしました。

## フラワーガーデンフォーラムスケジュール

「女性がかもつ自分らしく、輝いて生きるために」をテーマに、フラワーガーデンのフォーラムが、映画「ザ・ハンティング・グラウンド」上映会とともに、全国をまわります。一人でも多くの方と時間を共有し、私たちの思いをお届けしたいと、一同はりきっています。お近くの会場へぜひお越しください。お待ちしています!!

※詳細は決定次第、ホームページやfacebookなどで情報発信いたします。



※沖縄・福岡の詳細については、今号同封のチラシをご覧ください。

Report 2 知ること世の中が変わる! 知ることのすばらしさを伝えたい!

# 依存症を知るセミナーが、北海道へ初上陸しました!

3月18日(土)~20日(月・祝)in北海道

「知ることは防ぐこと。知ることは解決への第一歩。」をテーマに、ワンネスグループ関西、沖縄、東海の各拠点地域で、「依存症を知るセミナー」を毎月様々なテーマで開催しています。このメッセージを拠点地域ではない、遠くの街にも届けたいとの思いで、4年前から東北各県、そして今年からは北海道内の主要都市を巡回するキャラバンを計画、3月に初開催しました。

初めての北海道キャラバンは3月18日の函館を皮切りに、札幌、稚内で開催。依存症の当事者やご家族の方だけでなく、福祉医療関係者、保健所や福祉事務所といった行政関係の方、さらには弁護士や司法書士など様々な立場の方に参加いただきました。

今回の北海道キャラバンの統一テーマは「依存症と生きづらさ」。性別やライフステージだけではなく、依存症の問題を抱える方、個々の背景にある「生きづらさ」について、体験談や施設利用者アンケートなどを交えてお伝えしました。さらには生きづらさからの解放として、依存症からの回復についてVTRを見ていただきながら、グループ各施設が提供している依存症治療共同体メソッドをベースにしたプログラムを紹介しました。

セミナー開催はワンネスグループからの情報提供だけではありません。休憩中や終了後に参加者の方とセミナーの感想や、地元での依存症対策や回復支援の現状などについてお話しすることも大切な要素です。その中からは地域の依存症対策の課題として、たとえば「高齢者の問題飲酒、問題ギャンブル(コミュニティの希薄化、孤独感)」「介入を担う社会資源の少なさ(ないという地域も)」「依存症を知る機会の少なさ(ないという地域も)」「問題を相談することの難しさ(窓口が少ない、分からない、依存症に

対する周囲の偏見など)」があげられました。

これら地域における依存症や生きづらさについての課題は多く、壁の大きさに恐れて、尻込みしてしまい、変わらない現状に悲観してしまいがちです。しかしまずはできることから、失敗を恐れずチャレンジすることが大切だと、司会を務めたグループ共同代表の三宅隆之は強調しました。たとえば「依存症に特化せずとも、生きづらさに焦点をあてるなら、多くの方が参加しやすいミーティングができそう」、あるいは「顔と顔を合わせるミーティングが理想だが、難しい場合はネット電話などを使ってもよい」という事で実際にミーティングを開くことは、小さな町でもできそうです。また、何でも「地域で支援」ではなく、ないもの・できないことも、お隣の地域や遠くの社会資源を頼ってみることもひとつです。

依存症治療共同体ワンネスグループのスタッフは、とにかくチャレンジする事を続けてきました。その経験を、今回のセミナーでは分かち合えたと思います。北海道キャラバンは、今後、7月に北見・帯広・釧路で、11月には旭川と再び札幌で開催する予定です。



初めてお会いした方ばかりでしたが、私たちの話を熱心に聞いてくださいました。また地域の方々にも、今が必要なのか、ワンネスグループとしての課題をいただきました。

## ★参加された方の感想★

「生きづらさ」については他精神疾患でも常に課題として取り上げ話合っているため、大変興味深かったです。(函館/女性/20代/精神保健福祉士、相談員)

知らないことは恐ろしいことです。今日は知ることのすばらしさ、力強さを実感させていただきました。生きる力になります。これからも機会がありましたら参加したいと思います。心から感謝いたします。(函館/男性/70代)

依存症の本質的な部分を学ぶことができてよかったです。仕事柄、刑事事件に多く接しているが、様々な依存症と思われる人がいるので、少しでも手助けできるよう紹介させていただきたい。(函館/男性/30代/弁護士)

今日の内容をもっと多くの人に知ってもらえれば、世の中の差別や偏見がなくなるとなると思った。(札幌/女性/20代/看護師)

事実からの話を聞いてよかったです。自分を認める、相手を認めることはなかなか難しい、言語化するのには難しいと改めて感じましたが、大切な事ですね。(札幌/女性/50代/公務員)

私も酒を止めて何年も経ちますが苦しいことが多いです。今日の話聞いていて、生きづらさは改善できるかもしれないと勇気をもらった気がします。(札幌/男性/30代/会社員)

依存物を断つだけでは回復につながらない。なぜ依存症になったのか背景を知り、理解・共感して伴走者となる支援が大切であることを改めて感じました。(稚内/女性/40代/精神保健福祉士、訪問看護師)

稚内は患者数が少なく、自助グループは断酒会が1つあるのみです。当事者同士で分かり合う機会の少ない患者さんたちにとって、保健医療福祉の職種の関わりは、その代替になり得るのか自信が持てずいます。Skypeで家族のつながりができるお話がありましたが、今後、当事者のつながりも地域を大きく越えて広がっていくことを期待しています。(稚内/女性/20代/保健師)

Special Issue1

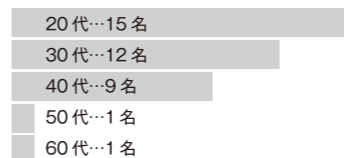
# 新入学シーズン、若者と依存を考える～大学生編～

○新学期、変化の時を機に知ってほしいこと

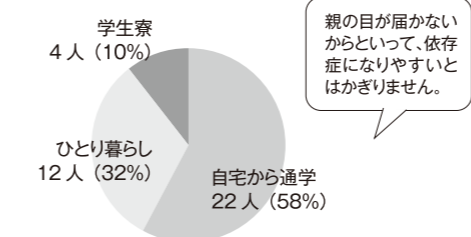
春は環境の変化が伴うシーズン。とくに大学入学などで住み慣れた地元を離れる若者も増えます。新しい価値観に触れて自由度が増す分、誘惑や刺激のあるものと接触する場面も増えますし、思わぬトラブルに巻き込まれる場合もあります。中には依存性の高い物質や行為との出会いもあるでしょう。危険だから全部NGでは、社会をひとりで生き抜く力は身に付きません。今後、自分自身を守るためにも、保護者にとってはお子様を守るためにも、正しい知識を身に付けて、危険に足をすくわれない判断、行動をしてほしい。そのために何ができるか、この時期だからこそ一緒に考えてほしいと、私たちワンネスグループのスタッフは願っています。

## 大学生と依存症を考える ワンネスグループ 利用者の方のアンケートから

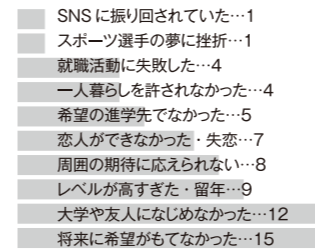
①回答された方の年代



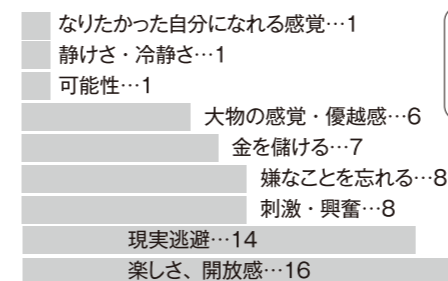
④学生時代の生活拠点はどこでしたか?



⑦どんな挫折体験、悩みでしたか? (複数回答可)



⑩学生時代、依存対象から得ようとしたものは? (複数回答可)



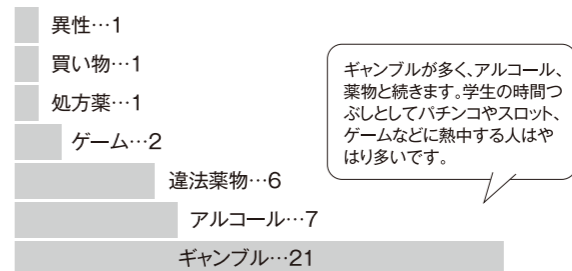
【その他】食欲増進/緊張を和らげる…など

★依存症を知るセミナーレポート★

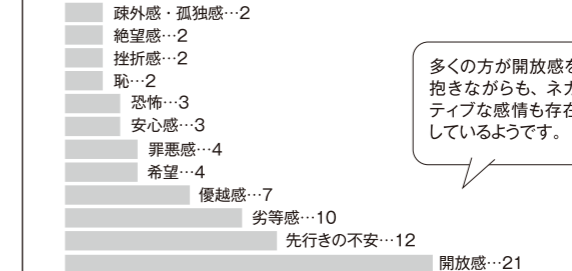
依存症を考えるひとつの機会として、大学生の街としても知られる京都で「依存症を知るセミナー」を開催しました。JR京都駅前でも市内外の学生たちが多く訪れるキャンパスプラザ京都を会場に、さまざまな角度から大学生と依存症について情報を提供。当日は青少年の薬物依存の予防・啓発に携わる方や、ご家族、カウンセラーの方々にもご参加いただきました。

※ワンネスグループ全国各施設を利用中で、大学や短大に在籍経験を持つ方にアンケートを実施しました。回答数 38 / 男性 35 / 女性 3

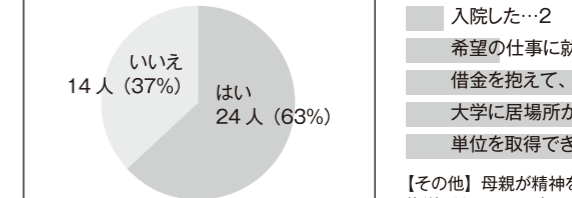
②依存対象は何でしたか?



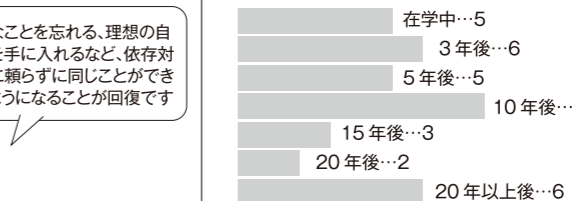
⑤学生時代に抱いていた感情は? (複数回答可)



⑧学生時代に依存行為が原因で問題がありましたか?



⑪学生時代から依存していて、回復行動が始まったのはいつ?

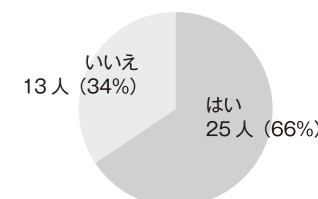


★これから学生時代を送る方へのアドバイス★

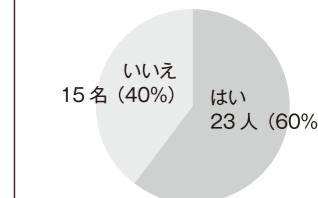
相談できる環境を作っておく/孤立しないようにする/周囲の人からのアドバイスを耳を傾ける/自分の言動に責任を持つ/1人で抱え込まない/1人でも正直に話せる人を作る/付き合う人を見きわめる/夢や希望を持つ/遊び感覚で薬物に手を出さない/家族と本音で話し合う/お酒が強いことをかっつけたくない/人に助けを出せるようになろう…など

セミナーではグループ各施設の利用者に行ったアンケートをもとに、依存症になるまでの経緯や背景を紹介し、実際に大学時代に依存症で苦しみ、現在は回復の道歩んでいる方の体験談も発表。後半はキャンブルや薬物、異性への依存経験のある方たちと座談会形式で、それぞれの依存対象に初めて触れた際の心理状態や、回復へのきっかけなどを紹介しながら、ご本人やご家族のための回復や相談などの社会資源についてもお伝えしました。

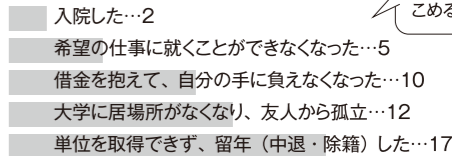
③希望の進学先に入学できましたか?



⑥学生時代に挫折体験や大きな悩みはありましたか?



⑨「はい」と答えた方は、どのようなトラブルがありましたか? (複数回答可)



【その他】母親が精神を病んでしまった/急性アルコール中毒で救急搬送/キャンパス内でもめ事を起こした/暴言・暴力…など

依存が原因で将来に暗雲が立ちこめる結果に…

在学中に回復行動へつなげた方が5名いる一方で、半数の方が10年を経過して回復がスタート。依存症の予防教育だけでなく、依存症に陥った際の対処についても、ワンネスグループは情報発信を続けます。

## 依存症を知るセミナー 北海道キャラバン2017夏&秋

各会場共通 13:30~16:00  
参加費無料(資料代として1000円が当日必要)  
事前予約不要

問合せ/ワンネスグループ奈良オフィス TEL0745-24-7766

夏 7月 【北見】7月8日(土)  
北見市民会館(北見市常盤町2-1-10)【帯広】7月9日(日)  
帯広市民文化ホール(帯広市西5条南11-48-2)  
【釧路】7月10日(月)  
釧路市生涯学習センター(釧路市幣舞町4-28)秋 11月 【旭川】11月4日(土)  
旭川市民文化会館  
(旭川市7条通9-50)【札幌】11月5日(日)  
札幌市教育文化会館  
(札幌市中央区北1条西13丁目)

Report3

## 専門家による「インタベンション=介入」で、依存脱却のきっかけを。

# ～インタベンションの現場から～

### ●インタベンションとは？

依存症の問題において、回復の機会を逃し、深刻化していくことのひとつに、本人が依存ゆえに発生する様々な問題から目を背け、否認を続ける場合があります。本人の家族やまわりの友人、会社の人はわかっていて、何とかしようと思うのですが、本人の否認によって、相談や専門家による対応を受けることが遅れ、事態が悪化したり、こう着状態が長く続いたりします。

欧米ではこういった場合、「インタベンション=介入」という手段が取られることがスタンダードになっており、トレーニングを積んだインタベンショニストと呼ばれる専門家が、ご家族と本人の間に入り、それぞれに対して対応にあたります。家族の了承のもと、本人に面会して頑なな気持ちを丁寧にほぐし、無理強いすることなく、回復へ向かえるよう促します。インタベンションの成果は高く、本人が依存対象を使う生活でポロポロになる「底つき」を底上げできる手段として、評価されています。ワンネスグループでは本場アメリカからプログラムを導入し、「日本ファミリーインタベンションセンター」を立ち上げて、積極的に行ってきました。

### ●アメリカ専門機関NADAIと連携して

ワンネスグループは、アメリカ・フィラデルフィアに

本部を構えるインタベンション専門機関NADAI(National Association of Drug&Alcohol Interventionists)と、パートナーシップの合意書を交わしています。このNADAIは依存症に関するさまざまな職務について、国際的な資格認定プログラムを運営する団体。私たちは国内においてインタベンションを広めるだけでなく、NADAIのプログラム普及にも努めています。

### ●様々なケースがあるインタベンション

依存症の問題を抱えた当事者が回復の決意をするために、背中を押したり、一緒に走ったりするのがインタベンショニストの役割です。依存症にさまざまなケースがあるように、インタベンションもさまざま。それぞれのケースにあわせて、柔軟に対応します。最近では依存症の症状で入院中の方に対して、病院へ出向いて、ドクターの話も聞きながら、インタベンションするケースも。また一度で回復へつながらなくても、時間をかけてチャレンジすることで、本当の意味での回復へつながることができたケースもあります。一人で、家族だけで抱え込むのではなく、専門機関へ相談する、インタベンションという手段があることを知っていただき、活用してもらいたいと思っています。



日本ファミリーインタベンションセンターホームページ  
http://www.fic-ag.org/

### ★インタベンションの例★

#### 薬物依存で2カ月前に入院したHさん

過去に何度も入退院し、回復支援施設への入所経験もある。薬物使用は14年にわたるHさん。このまま薬物使用が止まらなかったらという不安のなか、インタベンションで初面会。緊張した面持ちで、自己紹介もそこそこに入所の話を切り出されたが、本人が今、抱えている問題をひとつずつ話してもらい、それに丁寧に答えることで安心した表情に。回復への強い意志を持つことができ、約2カ月後、体調が整い次第、入所が決定。

#### 1年半前に一度、インタベンションを行ったOさん

約1年半前に、ご家族からの相談でインタベンションを行った、アルコール依存の問題を抱えるOさん。その時は回復支援施設への入所に至らず、現在、また飲酒が続き、入院中。このままではいずれアルコールで命を落としてしまうと、自身でも危機感を持っており、悲痛な心の叫びを感じた。Oさんの体調が整い次第、グループ施設で回復の道を一緒に歩む決心をしていただく。

インタベンションの依頼を多くいただく中、私たちが全力でその方が回復へ向かえるよう取り組んでいます。私たちはあきらめません。お困りの際にはいつでもご相談ください！

Information1

## 仕事や学業を続けながら、依存症脱却を目指す選択。

### 「日曜コース」4月末から

### 奈良で第3期を開始。

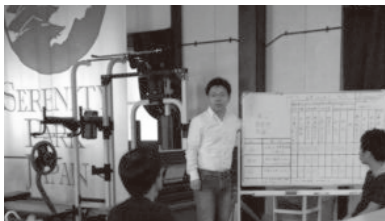
### 5月からは名古屋でも新規開講。

ワンネスグループには、毎日、依存症に関する相談の電話やメールが多数寄せられます。その中で「仕事や学業、家庭の事情で、施設へ入所する(入所させる)のは難しい」「今は自力で依存対象をやめているけれど、やめ続けられるか不安」「いきなり入所は嫌なので他に回復する選択肢はないか」というご相談は少なくありません。

そこでセレニティパークジャパン奈良では、昨年春から通所で回復プログラムを学べる日曜コースを開講し、まもなく第2期が終了します。約半年間、全20回のプログラムを日曜(一部は土曜)に実施。キャンブルを中心とした依存症から回復する、その基礎的な内容を手にしていただきます。

参加メンバーは会社員や自営業の方が多く、それぞれの仕事や家庭生活を送りながら、依存症脱却を目指します。意欲的にプログラムに取り組まれており、私たちも手ごたえを感じています。入所型のアットホームな雰囲気は日曜コースでも同じ。依存症治療共同体の考えでプログラムを手渡しています。

第3期は4月30日から奈良でスタートします。また5月21日からは名古屋でも新規開講が決定しました。こちらのコースはご本人だけでなく、ご家族の方の受講も可能です。新しい出会いを待っています。



日曜コースは、毎日プログラムに触れられるわけではありませんが、自分自身の変化を感じるという感想を多くいただいています。

お問合せ・お申込み  
セレニティパークジャパン奈良  
(担当：三宅)  
TEL0745-24-2050

Report4

## 服役を回復のきっかけにするために。

### 伊藤共同代表が 法務省大阪矯正管区長より、 感謝状をいただきました。

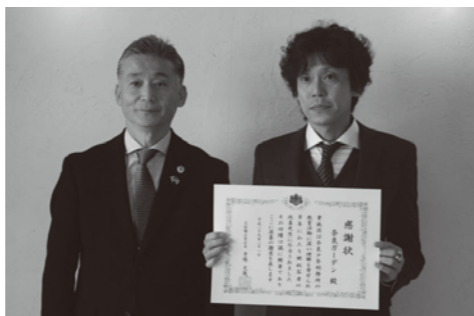
3月7日(火)in奈良

先月末で廃庁となった奈良少年刑務所(奈良市)において、定期的な面会や薬物などの依存脱却教育を長年続けた取り組みが認められ、ワンネスグループ共同代表の伊藤宏基に、法務省大阪矯正管区長から感謝状が授与されました。

奈良少年刑務所と伊藤代表の関わりは平成21年7月から。ワンネスグループ施設のもつ家族的な温かい雰囲気そのままに、依存の苦しみや回復のすばらしさを分かち合い、刑務所内で伊藤代表と出会った後、出所後にGARDENへ入所したメンバーもいます。

この日は、奈良少年刑務所の宮地重光所長が奈良施設にお越しになり、直接、伊藤代表へ感謝状を手渡してくださいました。人生初の感謝状を手にした伊藤代表は、「7年間、少年刑務所へ通い、一人ひとりと向き合えました。出所者の回復に携わったことは喜びです」と感想を語りました。

苦しかった自身の依存経験が、今、苦しむ人たちにとって役立つ。今を生きる自身の姿が、脱却を目指す人たちにとって希望の姿となる。私たちは全国各地の刑事施設、女子刑務所へスタッフが赴いて活動を続けています。これらの出会いが、依存症からの回復へのきっかけとなるように、回復のバトンが次々と渡されていくように願っています。



奈良少年刑務所の宮地重光所長(左)と一緒に。伊藤代表の表彰は、ワンネスグループ全体の喜びとなり、スタッフも利用者もうれしい1日。

From OKINAWA

## 笑顔や幸せについて、参加者と分かちあい。 沖縄でも「女性の依存症」をテーマにしたセミナーを実施しました。

2月16日(木)in那覇

依存症は年代や性別、対象など、ひと言でまとめることは難しく、テーマが多岐にわたります。ワンネスグループが全国各地で開催している「依存症を知るセミナー」でも、同じ会場であっても内容はさまざまです。2月、沖縄ガーデンスタッフの井上麻希が、沖縄県内の開催で初めて、女性の依存症をテーマにしました。「女性の依存症と回復～笑えるって幸せ～」と題して開催した今回は、井上の体験談を中心に企画。笑顔や幸せについて、会場に集まってくださった方にも考えていただきました。井上の体験談に多くの関心を寄せていただき、発表後、質問やメッセージが続きました。

このセミナーを皮切りに3月24日には、フラワーガーデン代表のオーバーヘイム容子が、沖縄で女性の依存症をテーマにセミナーを開催。また4月16日にはフラワーガーデン2周年フォーラムが沖縄で開かれます(詳しくは同封のチラシをご覧ください)。沖縄で女性の依存症問題を解消するための活動が活発化する春となっています。



体験談を発表した井上自身も、会場の皆さんからの応援に心が温かくなったとのこと。女性の共感力を活かして、沖縄でも女性支援の輪が広がることを期待しています。

Special Issue2

## 依存症に関する海外の良書や絵本を翻訳して出版。

# グループオリジナル、ワンネス出版の紹介

ワンネス出版は、依存症に関する出版物を制作し、販売するグループ内団体のひとつです。海外の依存症に関するさまざまな文献や絵本を、オリジナルの視点でピックアップ、翻訳して販売するとともに、各種プログラムでもテキストとして活用しています。ここではラインナップの一部と、ファミリーグループ(家族会)での活用例をご紹介します。

依存症からの回復において、当事者が回復プログラムや治療につながることはもちろんですが、同様にご家族の回復もとても大切です。ワンネスファミリーグループは依存症を知ること、当事者への対処法を知ること、そして何よりご家族が元気を取り戻すことを目的に活動しています。

当事者が依存症に苦しんでいる期間が長いほど、ご家族の多くが「共依存」の問題を抱えている場合があり

ます。奈良をはじめ、関西、東海、沖縄など各地で開催しているワンネスファミリーグループや、全国を対象としたスカイプ(インターネット電話)ファミリーグループでは、『共依存症12ステップへのガイド』を活用し、テキストを使ってシェアリング、アクティビティ(課題)に取り組んでいます。参加された方の中には、テキストを読んで初めて「献身的と思っていた行動が、実は本人を回復の機会から遠ざけてしまっていたことに気付いた」と言われる方も。このテキストは本国アメリカの有名紙、ニューヨークタイムズでベストセラーとして紹介されたこともある良書です。

どんな「知識」も生活の中で「実践(行動)」して、はじめて変化を「体感」することができます。これからもワンネス出版では、実践の基となる知識を提供していきます。

### ★ファミリーグループに参加された方の感想★

今までAC(アダルトチルドレン)について、ほとんど勉強をしたことがなかったので、自分がたくさん項目に当てはまり、少しショックでした。でも知ったことで残りの人生に大いに役立ちます。(女性)

1人でテキストを読みながら、共依存症の12ステップはハードルが高いと思っていましたが、参加者の方と一緒にシェアする時間では感じる事が多いです。人の行動には必ず理由があって、依存症も共依存にも共通点があることを学びました。(女性)

シェアをすることで自分もそうだなあと思うことがよくあります。わかってはいるけど、なかなか健全な行動ができないことも、同時によく考えます。それでも少しでも自分をよくしようと思える時間になっており、そう思える自分をうれしく思います。(男性)



ファミリーグループではご家族が並んで、テキストと一緒に読み進めながら、理解を深めていきます。依存症について理解が深まるなかで、家族の心の痛みや傷も癒されていきます。



フラワーガーデンで絵本を使ったワークショップを行っている様子。女性はとくに絵本の共感性が高く、理解がスムーズです。

各種書籍についてはワンネス出版ホームページをご覧ください。  
http://www.oneness-publishing.com/



(左) 家族が抱える共依存の問題を解説『共依存症12ステップへのガイド』メロディ・ビーティ著/稲江実訳 1728円(税込)(右)昨年10月に販売になった書籍や絵本。とくに絵本は、これまでの日本にはない視点で依存症について描かれており、子どもはもちろんですが、当事者やご家族にもおすすめです。



From OKINAWA

## 依存症から見える地域の問題にアプローチ。 沖縄県家庭相談員連絡協議会 定例研修会に参加し、問題を共有しました。

2月17日(金)in沖縄・うるま市

子どもの貧困問題は全国のテーマですが、沖縄ではより深刻なものとして受け止められています。私たちは依存症回復支援の視点を通して地域の方との関わりを持ってきましたが、活動が活発になればなるほど、子どもの貧困問題に取り組みずにはいられないとの思いが増し、関係機関との連携を働きかけてきました。

そんな中、沖縄県家庭相談員連絡協議会から、うるま市で開催される同協議会の集まりで依存症について話してもらえないかと要請がありました。私たちができることなら、何でも快諾し、当日、参加させていただきました。依存症回復支援の活動を通して感じることをお伝えし、相談員・支援員の方からは具体的な事例について相談がありました。「依存症」というキーワードで地域の問題を見ると、ひとつの問題もまた違った見え方ができます。これからも私たちだからできるサポートを提供し、沖縄県の子どもの貧困問題、依存症問題に対して、地域との連携を強化したい。依存症当事者を回復支援につなげることで、子どもの貧困問題も少しずつでも解消されてほしいと、思いを新たにしています。



会場に集まってくださった相談員・支援員、行政担当者は真剣そのもの。実際の現場の状況も具体的に話していただき、情報交換したことで、私たちも勉強になりました。

Information2 アメリカの取り組み事例をシェアし、今後に活かす。

# 5月、ギャンブル依存症対策フォーラムを開催

5月13日(土)東京、14日(日)大阪

昨年末に成立した、いわゆるカジノ法案(IR推進法案)。それを機に政府や地方自治体では、ギャンブル依存症対策を進めようとする動きが活発化し、国会内でも各政党がプロジェクトチームを立ち上げ、論点整理を行っています。

今まで特段の対策が行なわれてこなかったギャンブル依存症。2011年のセレンティパークジャパン開設より回復支援の現場から、民間団体としてできることを続けてきた私たちワンネスグループとしては、この機会を大切に捉えています。実質の伴った対策を講じていただきたい、私たちのような民間団体の経験を活

用していただきたいという思いを込めて、具体的な提言を各所で行っています。

そして、この5月、より多くの方にカジノ先進地アメリカ国内の対策について知っていただく機会をと考え、東京と大阪でフォーラムを開催することが決定しました。今回のフォーラムには全米問題ギャンブル協議会より、キース・ホワイト氏をお招きします。ギャンブルについて様々な立場の皆さまと一緒に考えるフォーラムにしたいと思っています。詳しくは本紙に同封のチラシをご確認ください。



**★キース・ホワイト氏**  
全米問題ギャンブル協議会(NCPG)専務理事/20年以上にわたる全米規模でのゲーミング(遊戯・ギャンブル)分野の活動経験を持ち、問題ギャンブル政策の活動において高い評価を受ける専門家。

**キース氏のコメント**

5月のフォーラムに招待をいただき、本当に光栄なことだと感じています。2014年に三宅代表が年次総会に参加されたときに初めてお話しして、ワンネスグループの取り組みと私たちの取り組みに共通する部分が多いと感じました。依存症を含む「問題ギャンブルの解決策」を追求していくと「公衆衛生の解決策」につながります。それは、政府やギャンブル業界のみの問題ではなく、教育や民間団体など広く社会全体が関わるべきものだと言うことができます。フォーラムでは日本国内の今後の対策の参考にしていただくよう、私たちの具体的な動きについてプレゼンテーションします。ぜひお越しください。

**【ギャンブル依存症対策フォーラム】**

東京	日時：5月13日(土)13:00～16:00 会場：霞が関ナレッジスクエアスタジオ(千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート)	
大阪	日時：5月14日(日)13:00～16:00 会場：大阪国際交流センター小ホール(大阪市天王寺区上本町8-2-6)	

※各会場参加費 2000円  
※参加には事前申し込みが必要。  
QRコードを利用ください。

**お問合せ：**  
ワンネスグループ奈良オフィス  
TEL0745-24-7766

Information3 ～東京オフィス開設記念～多彩な心理療法を知るチャンス

# 心理療法を体験できる単発ワークショップを開催。

このたび、ワンネスグループは東京にオフィスを開設し、新しい拠点を構築することができました。当事者やご家族の支援だけでなく、依存症回復支援に携わる方の育成にも力をいれていきたいと、スタッフ一同、張り切っています。

依存症回復のための心理療法プログラムは実に多彩です。その特徴を学んでいただきたい、幅広さを知ってもらいたいとの思いから、各心理療法の専門家の方をお招きし、導入編となるワークショップがスタートします。当事者、ご家族、支援者、どなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加ください。

会場：フォーラムイト(東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大宗ビル)  
参加費：各回 5000円  
お問合せ・お申込み  
katagiri@oneness-g.com (東京オフィス：担当 片桐)  
※ワークショップに関する詳細はワンネスグループホームページ「活動報告ブログ」内記事をご覧ください。  
http://oneness-g.com/report/archives/2398

スケジュールと講師の方のご案内

**第1回 / 4月11日(火) 19:00～21:30**  
**アドラー心理学：**  
平本あきお先生 / 株式会社チームフロー代表  
日本人では数少ない、米国アドラー大学院修士号取得者。日本国内の学校や刑務所、精神科のデイケアなどにコーチングを始めて導入した。

**第6回 / 4月29日(土・祝) 14:00～17:00**  
**来談者中心療法：**  
池田宏治先生 / 日本カウンセラー学院代表  
カウンセラーの基本「傾聴」の技術は、来談者中心療法の考えが基本。自分に正直な状態「自己一致」について、より深く伝える。

**第2回 / 4月13日(木) 18:30～21:30**  
**交流分析：**  
下平久美子先生 / 日本交流分析協会理事  
知識を学ぶことで、日常に戻った後も「気づき」を得ることができる交流分析。コミュニケーションを円滑にし、生きづらさを手放すヒントを学ぶ。

**第7回 / 5月13日(土) 10:00～13:00**  
**家族療法：**  
雨宮利枝先生 / ヒーリングコア代表  
日本カウンセラー学院の講師として、多くの心理療法家を育成。アダルトチルドレンや家族の歪みを通して家族関係をふり返る。

**第3回 / 4月15日(土) 10:00～13:00**  
**アサーション：**  
桜沢信江先生 / アサーティブジャパン認定講師  
自分の要求や意見を、相手にストレスを与えずに、誠実に率直に表現する技術、アサーション。コミュニケーションのクセを見直す。

**第8回 / 5月13日(土) 14:00～17:00**  
**ヒプノセラピー：**  
菅又恵美子先生 / 日本ヒプノセラピーアソシエーション代表  
さまざまな団体のヒプノセラピー(催眠療法)を学び、他の心理療法にも造詣が深い。正しい催眠の知識を伝え、簡単な催眠状態も体験できる。

**第4回 / 4月15日(土) 14:00～17:00**  
**フォーシング：**  
伊藤研一先生 / 学習院大学教授  
学習院大学文学部心理学科教授。日本のフォーシングの第一人者。「新しい体との付き合い方の練習」を通して、基本を学ぶ。

**第9回 / 5月27日(土) 10:00～13:00**  
**ゲシュタルト療法：**  
前田茂則先生 / ゲシュタルトネットワークファシリテーター  
個人のカウンセリングだけでなく、集団でのワークにも適している。児童相談所所長や大学教授などを経て「千葉ゲシュタルトセラピー研究所」所長。前田先生がわかりやすく導く。

**第5回 / 4月29日(土・祝) 10:00～13:00**  
**認知行動療法：**  
地蔵保幸先生 / こころfactory顧問  
米国「アルバートエリス研究所」にて、認知行動療法「論理療法」を修得。その正しい使い方を、難易度の高い部分に絞って学ぶ。

**第10回 / 5月27日(土) 14:00～17:00**  
**NLP(神経言語プログラミング)：**  
安宮仁美先生 / 国際メンタルコーチング協会専務理事  
いくつかの心理療法の有効な要素を抽出し、まとめたプログラムNLP。経営者やプロスポーツ選手のメンタルトレーニングも担当する安宮先生がわかりやすく説く。

Information4 もし、人生に法則があるとしたら？

# 人生のヒーローとして成功する秘密、7月公開。

ワンネスグループも応援するピックアップ /

## ヒーローズジャーニー®カンファレンスJAPAN

7月15日(土)in東京

「ヒーローズジャーニー」という言葉を耳にしたことはありますか？ ヒーローズジャーニーとは「人生の地図」とも言える人生の法則です。世界中の神話を研究していたアメリカの神話学者ジョーゼフ・キャンベル(1904～1987)が見つけた、物語に共通するひとつのパターン。彼はそれを「ヒーローズジャーニー＝英雄の旅」と名付けました。

世界中で伝承されている神話や物語には同じようなパターンがあり、ハリウッド映画のヒーローも同じパターンをなぞっています。これは人類の思考に刷り込まれている成功のためのパターンでもあり、ヒーローズジャーニーを学ぶことで、自分の人生がより豊かな成功の物語と

して受け取れるようになります。7月、国内初となる大規模なヒーローズジャーニーを学ぶカンファレンスが開催されます。生きる力の源泉となる力強いイベント、ワンネスグループも共感し、応援しています。当日はアメリカより、驚くような挑戦を成し遂げた人物や、ヒーローズジャーニー研究の第一人者など、ヒーローズジャーニーを存分に味わうためのスペシャリストが集結。エネルギー渦巻く会場になることでしょう。これだけのメンバーがそろうことは、めったにない贅沢なラインナップ、見逃せません！ またカンファレンス後にはシリーズとしてセミナーを各種開催します。詳しくは本紙同封のチラシをご覧ください。

### ヒーローズジャーニー®カンファレンス JAPAN

会場：かつしかシンフォニーヒルズ(東京都葛飾区立石6-33-1)  
料金：9800円より ※同時通訳あり

※特典が異なるカテゴリ、また申し込み期間によって料金が異なります。特典、申し込み期間について詳しくは本紙同封のチラシ、ヒーローズジャーニーカンファレンスJAPAN公式ホームページをご覧ください。

主催：ヒーローズジャーニーカンファレンスJAPAN実行委員会  
提供：ギブネスインターナショナル/クレストカフェ

詳しくはこちらから

ヒーローズジャーニーカンファレンスJAPAN 検索

★ヒーローズジャーニーカンファレンスJAPANスピーカーの案内★

**カイル・メイナード**  
アスリート、モチベーションスピーカー  
先天的に両手両足がないという障害をものともせず、アフリカ最高峰キリマンジャロ5895m、南米最高峰アコンカグア6962mへの登頂に成功！ ナイキのCMにも出演した冒険家。



**ローラ・デッカー**  
海洋冒険家

世界最年少14才でスタートし、単独ヨット世界一周を成し遂げた女性。その冒険を描いたドキュメンタリー映画が世界中で公開され、驚きと感動を呼んだ究極のナチュラルリスト。



**ロバート・ウォルター**

ジョーゼフ・キャンベル財団創設者・代表  
ジョーゼフ・キャンベルのすばらしい研究を世の中に広めようとして尽力する、ヒーローズジャーニーのキーマン。ジョーゼフ・キャンベル秘話を惜しみなく伝えてくれる。



**バトリック・ソロモン**  
映像作家、映画監督

テレビCMのディレクターとして活躍した後、2010年自身が影響を受けてきたヒーローズジャーニーとジョーゼフ・キャンベルをテーマに映画「ファインディング・ジョー」「英雄の法則」を製作。



**ジュディス・ディロージャー**

NLP共同開発者、トレーナー  
1970年代より、NLP(神経言語プログラミング)分野で共同開発者、トレーナー、トレーニングの設計者として活躍。関連イベントとして、女性向けのセミナーも7月21～23日に開催。



**リチャード・グレイ**

神経科学とユング研究の第一人者  
オハイオ州ユニオン研究所より心理学博士号。NY・ブルックリンの保護観察所に20年以上勤務し、独自の依存症・トラウマ治療モデル「ブルックリン・プログラム」を編み出す。



ヒーローズジャーニーをあなたのものに! /

## ヒーローズジャーニー®カンファレンスJAPANシリーズワークショップ

会場：KFC Hall&Rooms(東京都墨田区横綱1-6-1) ※各ワークショップに逐次通訳あり

<p><b>シリーズ第2弾</b></p> <p><b>ロバート・ウォルター</b> ヒーローズジャーニー 1日ワークショップ ～至福を追いかければ、あなたも人生の英雄になる～ 7月16日(日)10:00～18:00 ※時間は多少前後する可能性があります。</p> <p>晩年のジョーゼフ・キャンベルと8年間、活動を共にし、キャンベルを世の中にもっと知らしめた人物であり、伝説の番組「神の力」制作に尽力したロバート・ウォルター。ヒーローズジャーニーを知り尽くした彼に直接学ぶ、人生を生きる知恵としてのヒーローズジャーニー1日ワークショップ。</p> <p>参加費：超早割(5月末日まで)48,000円/早割(6月末日)58,000円/通常(当日まで)68,000円</p>	<p><b>シリーズ第3弾</b></p> <p><b>ジュディス・ディロージャー</b> セルフリーダーシップ1日ワークショップ 7月20日(木)10:00～18:00 ※時間は多少前後する可能性があります。 参加費：超早割(5月末日まで)68,000円/早割(6月末日まで)78,000円/通常(当日まで)98,000円</p> <p><b>パッション・イン・アクションワークショップ</b> 自分らしさを生きて、愛と豊かさの才能を自覚めさせる～幸せと豊かさを生かすために～ 7月21日(金)～23日(日)3日間10:00～18:00 ※時間は多少前後する可能性があります。</p> <p>世界中の国で名だたるコーチを育成してきたNo.1NLPコーチ、ジュディス・ディロージャーが初来日、女性限定のワークショップを開催。さらにアメリカ・イギリスよりトップレベルの講師も同時に来日し、トリプルコーチで行う贅沢な3日間。本当の自分を知れば、自分の人生を100%生きられる。</p> <p>参加費：超早割(5月末日まで)198,000円/早割(6月末日)218,000円/通常(当日まで)238,000円</p>	<p><b>シリーズ第4弾</b></p> <p><b>リチャード・グレイ博士</b> アーキタイプ(元型)とヒーローズジャーニー あなたの人生と世界を変えるワークショップ ～本当の自分を知り、本当の自分に目覚める～ 7月28日(金)～30日(日)3日間10:00～18:00 ※時間は多少前後する可能性があります。 参加費：超早割(5月末日まで)148,000円/早割(6月末日)168,000円/通常(当日まで)188,000円</p> <p><b>脳科学を追究するNLP 1日ワークショップ</b> 7月17日(月・祝)10:00～18:00 ※時間は多少前後する可能性があります。最新の脳神経科学のエビデンスをベースに、NLPを高度に活用する1日ワークショップ。参加費：超早割(5月末日まで)38,000円/早割(6月末日)46,000円/通常(当日まで)54,000円</p> <p><b>奈良開催 スピリチュアリティ・ワークショップ</b> 7月25日(火)、26日(水)10:00～18:00 ※時間は多少前後する可能性があります。 会場：奈良県産業会館 スピリチュアリティの本質に、認知科学とNLPの技法で迫る超絶の2日間。 参加費：超早割(5月末日まで)72,000円/早割(6月末日)82,000円/通常(当日まで)92,000円</p>
--	---	---

お問合せ：ヒーローズジャーニー®カンファレンスJAPAN実行委員会 TEL0120-200-069